

実践記録

学校/学年	中学校 / 2年	
教科等：単元名	社会科：地域の調査（長野県）	
キーワード	検索サイト 信頼できる情報	
情報モラル指導 モデルカリキュラム表における 目標	分類	情報社会の倫理 法の理解と遵守 安全への知恵 情報セキュリティ 公共的なネットワーク社会の構築
	大目標項目数字 大目標項目内容	e4：情報を正しく安全に活用するための知識や技術を身につける。
	中目標項目番号 中目標項目内容	e4-1：情報の信頼性を吟味できる
授業会場	パソコン教室 普通教室 特別教室〔 〕 その他〔 〕	
学習の目標	検索サイトの使えるようになり、得られた情報を吟味することの必要性に気づき、自らの力でレポートを作成しようとする態度を身につける。	
使用教材	教材名	ネット社会の歩き方「Webサイトの情報を活用しよう」
	製作者	C E C 財団法人コンピュータ教育活用センター
	入手先(URL等)	http://www.cec.or.jp/net-walk/chu_ichiran.html

展開案

	学習活動	指導 評価
導入	1 検索サイトの使い方を覚える。 2 検索サイトを使う上で気をつけることを考える。	・googleの使い方を示す。 ・今までに使ったことのある者に発表させる。
展開	3 教材を使用し、得られた情報を吟味することの必要性に気づく。 4 自分が調べたいことについて調べる。	・各自のペースでflashを見させる。 ・気をつけることをカードに書かせる。 ・キーワードを工夫させながら、複数のサイトを見させる。
おわり	5 実際に、異なるサイトで違う結果が出たかどうか確認する。 6 夏休みのレポートについて確認する。	実際に、調べないと間違えてしまうことがあることに気づいたか。 ・必要なデータはプリントアウトさせておく。

授業の成果

- ・夏休み明けに提出したレポートで、Webをそのまま書き写した結果として「他者のレポートと全く同じ」というものが少なくなった。

指導のポイント・留意点

- ・前時までに、各自が調べたいこと（テーマ）を決めさせておく。